

服装等についての細則 1

- ・自身の外見には、自身で責任をもちましょう。
- ・学習や対人関係の妨げにならない髪型を心がけましょう。
- ・自分だけではなく、集団生活を送っていることを意識しましょう。

1 制服について

- 気候や環境、安全面、公の場で生活をしていることを意識し、各自でふさわしいものを選びましょう。
- 令和11年度までを、新制服への移行期間とします。
- スラックスを着用する際は、黒色のベルトを着用します。
- スカートは儀式的行事への参加や防犯上の理由から、ひざ丈の長さを原則とします。
- ポロシャツの学校指定はなく、白色の無地とします。
- 衣替えの移行期間を設けず、自己判断とします。

2 制服以外の服装について

- ブレザーの下にカーディガンやベスト、セーターの着用を認めます。
- カーディガンは学校指定のものとし、
- ベストやセーターの指定はありませんが、黒・紺・グレー色で単色のものとし、ワンポイントやラインのない無地とします。

3 靴下等について

- 靴下の柄はワンポイントまでとします。
- 防寒対策としてのタイツ・スパッツ・ストッキングの着用を認めますが、黒・紺色の無地とします。

服装等についての細則 2

4 その他の服装等について

- ジャージや体操服、体操帽、上下足は学校指定のものを原則とします。

5 防寒着について

- 登下校時や指示がある場合の着用を認めます。
- 時期の指定はありません。
- 派手な色や柄、デザインは避けましょう。

6 携行品について

- 無色・無香料の日焼け止め、制汗剤、リップクリーム、ハンドクリーム等の使用を認めます。
- 使い捨てカイロの使用を認めます。
- 水筒代わりにペットボトルを持参しても構いません。

7 頭髪周りについて

- 男女の区別はありません。
- 学習の妨げにならないため、前髪は目に入らないようにしましょう。
- 体操帽着用の際には、前髪は目に入らない位置で髪をくくりましょう。
- 髪をまとめる目的での三つ編みやシニヨン（お団子）を認めます。
- 髪留めは、黒・紺・茶色で飾りがなく、派手ではないものとします。
- ヘアアイロンの使用や縮毛矯正、ストレートパーマの施術、白髪染めについては、学校生活を送る上での不安解消の観点から認めます。

8 以上の細則については、定期的に見直しをします。